

平成 28 年度 公益財団法人静岡県文化財団事業計画

I 基本方針

静岡県文化財団は、県の「ふじのくに文化振興基本計画」を踏まえて、「上質」で「多彩」、そしてより「身近」に、を基本方針として、グランシップの指定管理事業を適切に実施するとともに、財団固有の文化事業を展開してきた。

平成 28 年度は、第 3 期指定管理事業の最終年である 5 年目にあたることから、指定管理計画の総仕上げと次期指定管理者指定に向けた準備に取り組む。

事業の展開にあたっては、平成 27 年度に引き続き静岡県舞台芸術センター（SPAC）や県立美術館との連携を縦糸に、県内の文化施設、教育機関、文化活動団体との連携を横糸に、これまでの成果を検証し、より効率的・効果的に推進するとともに、さらに使いやすい貸館施設の運営を図っていく。

○ 質の高い文化芸術事業の展開

グランシップの多様性を生かし、世界的に評価の高いオーケストラの演奏会、音楽の広場、能楽、歌舞伎、文楽、落語などの公演、親子で楽しめる世界のこども劇場、賑わいイベントなどを展開する。

合わせて、学校で展開してきたワークショップ等に加えて、自主企画事業のうち特に教育効果など、公益性が高くノウハウの蓄積がある公演を、他の県内文化施設で開催する。

○ ふじのくに文化情報センターの充実

昨年 4 月に開設した中間支援組織を核に、県民の文化活動の支援体制を一層充実する。

○ 文化プロジェクト環境整備事業の推進

平成 27 年度に積み立てた「準備資金」を活用して、地域・コミュニティの文化プログラムに対する助成や本県の文化的魅力の掘り起こし・発信事業、中高生の文化芸術に触れる機会の創設に取り組む。

○ 効果的な情報発信

情報誌「GRANSHIP」では SPAC や県立美術館の情報のほか、県内文化施設の概要や催事情報の紹介、文化団体の活動報告なども掲載し、県内の主要な文化情報の発信を行っていくほか、関係機関の協力を得て、首都圏等県外への情報発信に取り組む。

○ 友の会制度の効果的な運営

平成 27 年 4 月のリニューアル以降、平成 28 年 3 月 20 日現在で個人会員数が 5,002 人となったが、さらに会員数を拡大するとともに、法人会員等に対して 1 社・団体に 1 人の担当制を導入し、企業、団体等との連携を深める。

○ 貸館の利用促進

きめ細かな貸館利用情報を分かりやすく提供するとともに、催事開催支援サービスを充実するなど、一層の利便性向上に取り組み、県民の皆様による利用を一層進めていく。

合わせて、静岡観光コンベンション協会と連携し、市内の文化施設と大規模コンベンションの共同誘致に取り組む。

○ 安全・安心な施設管理

適時適切に施設の定期点検を行うとともに、遅滞なく維持修繕を実施し、安全・安心な施設・設備の管理運営を実施する。

○ 働きやすい職場づくり

職員の働く意欲の向上と円滑な組織運営を図るため、契約職員の正規職員への登用制度を導入するとともに健康管理の充実や育児休業の周知などの仕事と家庭の両立が図れるように努める。

II 事業概要

1 文化芸術の振興事業

(1) みる

① はじめての劇場

文化芸術にはじめて触れる場として県内ではあまり鑑賞機会のない「上質で、多彩な」公演、展示等を実施する。

◎現代舞台芸術

事業名	月日	会場	内容
世界のこども劇場 2016	8/4～8/6	中ホールほか	世界の劇団による児童演劇と子供のためのシェイクスピア『オセロ』の公演
パヴェル・ヤルヴィ指揮 ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団	11/30	中ホール	NHK 交響楽団首席指揮者 パヴェル・ヤルヴィの指揮による海外オーケストラ演奏 バイオリン独奏：樫本大進
リリトナ&ジャパニーズ・フレンズ	3/11	中ホール	ジャズ・フュージョン・ブームの立役者リリトナと日本の一流ジャズ奏者との競演

◎伝統芸能

事業名	月日	会場	内容
【伝統芸能シリーズ】 人形浄瑠璃 文楽	10/10	中ホール	文楽協会による人形浄瑠璃公演、 演目：妹背山婦女庭訓 ～杉酒屋の段～道行恋芋環～姫戻りの段～金殿の段 ほか
【伝統芸能シリーズ】 静岡能	1/22	中ホール	観世流能楽師による能楽公演

◎賑わい創出

事業名	月日	会場	内容
こどものくに	5/2～5	展示ギャラリー、 交流ホールほか	手作業や身体感覚を使って親子で楽しむ体験型イベント、テーマは「色」
トレインフェスタ 2016	5/14～15	全館	鉄道模型コーナーやミニ列車乗車会など、家族で楽しめる日本最大級の鉄道展示

② 開かれた劇場

文化芸術に関心があるけれど、内容等がよくわからないと感じている人を中心に入門講座やワークショップ等を開催する。

また、積極的に県内各地の学校等に出向き、子どもたちを中心に文化芸術の魅力を伝えるとともに、触れる楽しさを体験するワークショップやミニ公演等を実施する。

◎現代舞台芸術

事業名	月日	会場	内容
中学生のための音楽会	1/25～26	中ホール	本格的なクラシックコンサートを体験、指揮：円光寺雅彦、演奏：名古屋フィルハーモニー交響楽団
登録アーティストアウトリーチ	9～12月	小学校、特別支援学校等	グランシップ 登録アーティストによる音楽公演を県内小学校、特別学校にて実施

◎伝統芸能

事業名	月日	会場	内容
【伝統芸能シリーズ】 国立劇場歌舞伎鑑賞教室	6/26	中ホール	国立劇場の出張公演。演目：新皿屋舗月雨暈～魚屋宗五郎～、出演者：中村橋之助 他
【伝統芸能シリーズ】 静岡能 能楽入門公演	9/24	中ホール	初心者向けの能楽公演 出演：観世流能楽師
伝統芸能事前講座	5～ 2月	県内	ワークショップ 伝統芸能シリーズの各公演に先立ち 伝統芸能への知識を深める事前講座
伝統芸能普及プログラム	5～ 3月	県内	文化施設での能楽ワークショップ、学校公演、 大学出張講座等

◎地域文化

事業名	月日	会場	内容
「しずおかの文化」講演会 「しずおかの文化」体感ツアー	未定	ワークショップ 県内	『しずおかの文化新書』と連動した地域文化の掘起し
【学校プログラム】 連詩をつくらう！ワークショップ	5～ 3月	小学校	詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ 講師：野村喜和夫(詩人)ほか

③ 他館との連携

はじめての劇場・開かれた劇場のうち、特に教育的効果など公益性が高く、財団に企画制作のノウハウの蓄積があり水平展開が期待できる事業を、県内の各公立文化施設で開催する。

事業名	月日	会場	内容
世界のこども劇場 2016	8/10	掛川市美感ホール	世界の劇団による児童演劇
	8/11	菊川文化会館アエル	
	8/13	御殿場市民会館	
詩人と語ろう！ ことばを語ろう！	未定	未定	「しずおか連詩の会」に連動した詩人と交流するワークショップ
【ワークショップ プレミアムクリスマス・ライブ】 TOKU が歌うシトラ&クリスマスソング with マリン	12/18	下田市民文化会館	ワークショップで行われるジャズ公演の出前公演
文楽事前講座	未定	未定（森町）	森町での「文楽」公演に連動した本公演のみどころを紹介する講演会
人形浄瑠璃 文楽	3/12	森町文化会館 ミキホール	文楽協会による人形浄瑠璃公演 演目：妹背山婦女庭訓

(2) ささえる

① つながる劇場

文化活動に取り組んでいる学生・県民や芸術団体に対して、発表の場を提供するとともに提携公演事業を引き続き実施する。

◎現代舞台芸術

事業名	月日	会場	内容
音楽の広場 2016	8/7	大ホール	本県ゆかりの音楽家 600 人による大オーケストラ・合唱団等による県民参加型のコンサート 指揮：広上淳一

事業名	月日	会場	内容
ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル 2016	8/14	大ホール	アマチュアビッグバンドによるジャズ・フェスティバル、前日にジャズクリニックを開催し受講生も出演
ハイスクール・ジャズ・フェスティバル 2017	2/4	大ホール	高校吹奏楽部によるジャズ・フェスティバル
【提携公演】 ①シフォニエッタ 静岡 ②CASA BRASS ENSEMBLE ③静岡県現代舞踊協会 ④琉神	5/22 8/26 1/15 3/19	中ホール	芸術団体に対する発表の場の提供

② 文化支援

ア 効果的な「情報」の活用

文化芸術の中間支援組織としてのセンター機能を担う「ふじのくに文化情報センター」の体制を強化するとともに県内大学との連携も図り、文化団体・会場・助成・人材募集等の文化関連業務を集積する。

また、静岡県文化情報総合WEBサイト「ふじのくに文化情報」の運営を行い、登録文化団体のイベント情報や各市町、財団等の助成情報等を充実する。

イ 「人」を育てる環境づくり

県内の公立文化施設スタッフの資質向上や交流を促進するため、引き続き「文化施設職員のためのアートマネジメントセミナー」や大学生を対象としたインターンシップ等を実施する。また、県内各地域へ実演による文化芸術を提供するため、地域で活躍するアーティストをグランシップ登録アーティストとして採用し、各地域の公立文化施設と連携しながら登録アーティストを活用した音楽アウトリーチを実施する。

項目	アートマネジメントセミナー	登録アーティスト アウトリーチ	インターンシップ
対象	県内の公立文化施設職員	県内小学校、特別支援学校等	大学生
目的	アートマネジメント能力の向上と公立文化施設間の連携を進める	上質な文化芸術に触れる機会を、各地公立文化施設の協力のもと県内各地へ届ける	座学と実習（グランシップの公演）を組み合わせたインターンシップ
期間	平成28年6月頃～ 29年3月 計10回程度	調整中	平成28年6月頃～10月
募集人員等	10人程度	県内小学校等からの要望状況で調整	4コース程度

ウ ささえる「ネットワーク」づくり

ふじのくに文化情報センターの1事業として、県内の文化団体やアートNPOが一堂に会してセミナー、交流会等に参加する「ふじのくに文化情報フォーラム」及び芸術文化活動に携わる人たちが集い、研修する「こかげのまなびば」を開催する。

項 目	ふじのくに文化情報フォーラム	こかげのまなびば
月 日	平成 29 年 3 月	月 2 回程度
会 場	グランシップ 会議ホール・風	グランシップカフェ・燦
概 要	講演、トークセッション、交流会ほか	ミニ講座

③ 地域文化活動団体顕彰

ふるさとの伝統を礎に、新たな地域文化の創造を目指し県内各地で多彩で優れた文化活動を展開している団体を顕彰する。

項 目	内 容	
募 集 期 間	平成 28 年 8 月～9 月	
対 象	地域文化を育て、文化の香り高い郷土づくりに貢献している静岡県内に活動の本拠を置く文化団体	
選考・発表	当財団の「地域文化活動賞選考委員会」において選考し、受賞団体を公表（平成 28 年 12 月）	
表 彰	・地域文化活動賞 1 件 賞金 10 万円、賞状、楯 ・地域文化活動奨励賞ほか 若干 賞状、楯 ＊表彰式は「ふじのくに文化情報フォーラム」と同日に開催	

④ 文化力プロジェクト環境整備事業

平成 32 年の東京オリンピック、パラリンピック大会の開催に向けて全国的に展開される「文化力プロジェクト」が県内いたるところで取り組まれる環境づくりのために、次の事業を実施する。

ア ふじのくに文化プログラム推進助成

東京オリンピック・パラリンピック大会の開催を機に全国的に推進する「文化力プロジェクト」を推進し、県内の多彩な文化芸術活動や、「ささえる」活動の活性化を促すとともに、文化芸術の発展に寄与するために、文化団体等に対して助成する。

項 目	内 容		
メ ニ ュ ー	事業補助	団体補助	
		「ささえる」活動団体の自立に向けた活動	しずおかの文化芸術団体のステップアップ活動
補 助 対 象 事 業 ・ 活 動	①住民参加型芸術文化事業 ②広域的芸術文化事業 ③国際文化交流事業	「ささえる」活動を主たる目的としている団体の組織の自立に繋がる投資的な活動	舞台芸術をはじめとする文化活動の分野において、静岡県を代表する文化芸術団体の育成に繋がる投資的な活動
補 助 対 象 者	個人又は団体	「ささえる」活動団体	文化活動団体
補 助 期 間	単年度	複数年度 (原則 3 年、5 年が限度)	複数年度 (原則 3 年、5 年が限度)
補 助 額	上限 万円 (自己負担額 1/2 以内)	上限 万円 翌年度以降逡減	上限 万円 翌年度以降逡減
募 集	年 1 回		
審 査 方 法	書類審査	書類及び対面審査	
審 査 員	有識者及び財団役員等		

イ 本県の文化的魅力の掘り起こしと発信に係る事業

県内の文化資源の存在や価値を再発見し、文化プログラムの推進につなげるとともに、県民の共有財産として、後世に伝えていくため、文化にまつわる様々な事柄を1つのテーマとして取り上げる「しずおかの文化新書」を発行する。

項 目	内 容
発行回数	2冊/年
部 数	3,000部発行（うち無償1,000部：県・市町、図書館、高校等）
規 格	新書判、200頁程度/冊
テ ー マ	「しずおかのトンネル物語」、「日本一の高所・富士山頂は宝の山」 ※企画編集委員会（委員5名）において決定
販売価格	本体476円＋税/冊、県内書店及びWEBサイト等で販売

ウ 次世代を担う中高生が文化芸術に触れる機会を創出する事業

文化プログラム推進の一環として、次世代を担う静岡県内の中高生にグランシップの上質で多彩な自主企画事業の鑑賞を促すため、グランシップの自主企画事業鑑賞のための移動において発生する交通費について全額を支援する。

⑤ 催事情報提供

情報誌「GRANSHIP」を発行し、グランシップの自主企画事業や貸館事業だけでなく、県内公文協加盟施設や開催イベントのカレンダー、県内各地の文化団体や個人等が取り組む文化催事に係る情報を積極的に発信する。

また、県内全高校生を対象に平成27年度に実施した「アートパスポート制度」を引き継ぎ、平成28年度はモバイルを活用し、全員に小冊子配布する「静岡県高校生アトラリー」を実施し、積極的に鑑賞を誘導していく。

(3) グランシップ自主企画事業（再掲）

多目的な複合施設の特性を生かし、「現代舞台芸術」、「伝統芸能」、「地域文化」のジャンルを中心にこれまでのネットワーク、専門人材を活かして、4つの柱に基づく自主企画事業を展開する。

展開にあたっては、子どものうちからはじめて本物の文化・芸術に触れる機能の充実に配慮する。

項目	事業本数	入場参加者数
はじめての劇場 —上質な芸術、文化に初めて触れる場づくり	22本	74,660人
開かれた劇場—開かれた文化環境づくり	33本	35,860人
つながる劇場—文化活動・交流の場づくり	8本	12,450人
文化支援—中間支援組織のセンター機能の推進	3項目	2,030人
合計	63本・3項目	125,000人

はじめての劇場 ○中高生招待対象公演、★中高生鑑賞対象公演、☆学生・子ども（1,000円）設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
現代舞台芸術					
1 広上淳一×五嶋みどり×京都市交響楽団	○★☆	9/8 (木)	19:00 中ホール	800	京都市交響楽団 60周年を記念して、ヴァイオリニスト五嶋みどり氏と、音楽の広場でグランシップに馴染みの広上淳一氏の指揮で一流のオーケストラ演奏を提供
2 シェレンベルガーとカメラータ・ザルツブルクの仲間たち	○★☆	11/23 (水・祝)	14:00 中ホール	800	オーボエ界の大御所、シェレンベルガーが率いるカメラータ・ザルツブルクによる木管八重奏
3 世界のこども劇場 2016 (海外招聘)		8/4(木) -6(土)	中ホール ほか	1,250	海外の劇団による児童演劇祭。出演：未定
4 世界のこども劇場 2016 子供のためのシェイクスピア『セロ』	○★☆	7/31 (日)	14:00 中ホール	450	子どもから大人まで楽しめるシェイクスピア劇を「世界のこども劇場」の日本作品として上演
5 【出前公演】 世界のこども劇場 2016		8/10 (水)	未定 ①掛川市美感ホール	230	海外の劇団による児童演劇 出演：未定
		8/11 (木)	未定 ②菊川文化会館	200	
		8/13 (土)	未定 ③御殿場市民会館	230	
6 北村英治 スーパーカルテット	○★☆	9/18 (日)	17:00 交流ホール	280	日本を代表するジャズ奏者北村英治が編成したスーパーカルテットの公演
7 パーヴォ・ヤルヴィ指揮 ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団	★☆	11/30 (水)	19:00 中ホール	800	NHK交響楽団首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィの指揮で届ける海外一流オーケストラの演奏 ヴァイオリン独奏：樫本大進
8 グランシップ・プレミアム・クリスマス・ジャズ・ナイト TOKU が歌うシナトラ&クリスマスソング with マリン	★☆	12/16 (金)	19:00 中ホール	850	男性ジャズボーカル TOKU、女性ボーカルにマリンを迎え、華やかさを加えたクリスマスジャズ公演
9 ソノ・ハント・ベル・アンサンブル	○☆	12/23 (金・祝)	14:00 会議ホール	320	ハント・ベル界をリードするソノ・ハント・ベル・アンサンブルの来日公演 ステージ上での「ハント・ベルに触れよう体験」も実施
10 リー・リトナー&ジャパニーズ・フレンズ	○★☆	3/11 (土)	17:00 中ホール	800	ジャズ・フュージョン・ームの立役者リー・リトナーと日本の一流ジャズ奏者との競演
11 自主企画事業公演		未定	未定 中ホール	750	自主企画事業として企画する音楽公演（未定）
伝統芸能					
12 【伝統芸能シリーズ】 人形浄瑠璃 文楽(2公演)	○★☆	10/10 (月・祝)	13:30/18:00 中ホール	1,250	文楽協会による人形浄瑠璃公演 演目：演目：妹背山婦女庭訓 ～杉酒屋の段～道行恋芋環～姫戻りの段～金殿の段 ほか
13 寄席①		5/20 (金)	19:00 交流ホール	260	平成の爆笑王 柳家権太楼独演会

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
14 寄席②	○☆	11/12 (土)	14:00 交流ホール	260	季節や他の催事と連携したテーマ設定による、話芸を中心とした寄席
15 【伝統芸能シリーズ】 静岡能	○★☆	1/22 (日)	14:00 中ホール	760	観世流能楽師による能楽公演
16 【出前公演】 人形浄瑠璃 文楽	○★☆	3/12 (日)	14:00 森町文化会館 ミキホール	1,100	文楽協会による人形浄瑠璃公演 演目：演目：妹背山婦女庭訓 ～杉酒屋の段～道行恋芋環～姫戻りの段～金殿の段（予定）
17 寄席③	○☆	3/18 (金)	14:00 交流ホール	260	季節や他の催事と連携したテーマ設定による、話芸を中心とした寄席
地域文化					
18 Wonderful アート		9/21(水) -10/2(日)	10:00-17:00 展示ギャラリー	3,000	県内の特別支援学校児童・生徒による作品展「ウイズ・ハート展」とNHKハート展催
19 2016年しずおか連詩の会	★	11/20 (日)	会議ホール	200	大岡信監修の連詩を創作・発表
賑わい創出					
20 こどものくに		5/2(月) -5(水・祝)	10:00-16:00 展示G、交流Hほか	13,300	手作業や身体感覚を使って親子で楽しむ体験型イベント、テーマは「色」
21 トレインフェスタ 2016		5/14(土) ,15(日)	5/14 10:00-17:00 5/15 10:00-15:30 全館	28,600	鉄道模型コーナーやミニ列車乗車会など、鉄道ファンだけでなく家族で楽しめる日本最大級の鉄道展示
22 高松宮妃のおひなさま展		2/11(土) -3/5(日)	10:00-17:00 展示ギャラリー	18,000	静岡県が所有する高松宮妃ゆかりの雛人形・雛具を公開

開かれた劇場

○中高生招待対象公演、★中高生鑑賞対象公演、☆学生・子ども（1,000円）設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
現代舞台芸術					
1 合唱ワークショップ ～歌のメロコラント～ (2公演)		5/4 (水・祝)	11:30/14:30 中ホール	1,200	親子3世代で歌い継ぎたい童謡・唱歌を楽しむ、鑑賞するファミリー参加型のワークショップ 合唱：静岡児童合唱団・青葉会スベリオルほか
2 ジャズ講座（3回）		未定	未定 交流ホール等	680	ジャズ公演に先立ち、聴きどころ等を解説する事前講座
3 ビックバンド・ジャズ・フェスティバル 2016 ジャズクリニック		未定	未定 リハーサル室ほか	50	ジャズクリニック。受講生は「ビックバンド・ジャズフェスティバル」の本番に出演
4 第37回静岡県学生音楽コンクール 2016		8/20(土) 本選	9:30 中ホール	1,450	県内の小、中、高校生を対象とした歴史ある音楽コンクール
5 オーケストラ塾		6月～7月	14:00 交流ホール	260	平成28年度実施クラシック公演に関連したプレレクチャー。
6 中学生のための音楽会 (4公演)		1/25(水) ,26(木)	1/25 10:30/14:00、 1/26 10:30/14:00 中ホール	2,700	本格的なクラシックコンサートを体験 指揮：円光寺雅彦、演奏：名古屋フィルハーモニー交響楽団
7 <出前公演>登録アーティスト連携		未定	未定	300	グランシップ登録アーティストを活用した音楽公演
8 <出前公演>グランシップ・プレミア ム・クリスマス・ジャズ・ナイト TOKUが歌うシナト&クリスマスソング with マリン	○☆	12/18 (日)	16:00 下田市民文化会館	500	男性ジャズボーカル TOKU、女性ボーカルにマリンを迎え、華やかさを加えたクリスマス・ジャズの出前公演
9 【連携プログラム】 登録アーティスト音楽アクトリーチ		5-3月	未定	320	アートマネジメントセミナー研修生によるトライアル事業と、26年度グランシップ登録アーティストによる学校公演
10 シェンベルガーとカメラ・オブゾールの ミニコンサート		11/22 (火)	未定	40	シェンベルガーとカメラ・オブゾールが学校等に出向きミニ公演
11 ソリス・ハント・ベル・アンサンブルミニコンサート		12/22 (木)	未定	40	ソリス・ハント・ベル・アンサンブルがハント・ベル部がある学校に出向きミニ公演
12 【学校プログラム】 ハイスクール・ジャズ公開レッスン		5-3月	未定	180	受講した学生は「ハイスクール・ジャズ・フェスティバル」に出演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要	
伝統芸能						
13	【伝統芸能シリーズ】 国立劇場 歌舞伎鑑賞教室 (2公演)	★☆☆	6/26 (日)	11:00/14:30 中ホール	1,400	国立劇場で人気の高い「歌舞伎鑑賞教室」の出張公演。演目：新皿屋舗月雨暈、出演：中村橋之助 ほか
14	文楽事前講座		未定	未定 交流ホール	200	「文楽」の基礎知識や本公演のみどころを紹介する講演会
15	伝統芸能講座		未定	未定	220	ワークショップ 伝統芸能シリーズの各公演に先立ち伝統芸能への知識を深める事前講座
16	【伝統芸能シリーズ】 静岡能 能楽入門公演	○☆☆	9/24 (土)	14:00 中ホール	1,200	初心者向けの能楽公演 出演：観世流能楽師
17	【出前公演】 文楽事前講座		未定	未定(森町)	200	森町での「文楽」公演に連動した、「文楽」の基礎知識や本公演のみどころを紹介する講演会
18	【伝統芸能普及プログラム】 歌舞伎レクチャー		5-3月	未定	180	「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」を鑑賞する学校の生徒に歌舞伎の解説・見方等をレクチャー 講師：国立劇場職員
19	【伝統芸能普及プログラム】 能楽		5-3月	未定	180	公立文化施設、学校等での能楽ワークショップ
20	【伝統芸能普及プログラム】 文楽		5-3月	未定	180	公立文化施設、学校等での文楽ワークショップ
21	【学校プログラム】 人形浄瑠璃「文楽」出前講座		9/20(火) ～9/21 (水)	未定	200	太夫、三味線、人形遣いの解説や人形遣いの体験、ミニ公演 出演：文楽座
22	【学校プログラム】 伝統芸能出前公演		7-10月	未定	200	伝統芸能の学校出前公演(出演者未定)
23	【学校プログラム】 宝井馬琴監修 講談教室		5-3月	未定	200	日本の伝統話芸の一つである講談の魅力を学び、体験してもらうための講座 講師：宝井琴星、宝井琴柑
地域文化						
24	静岡の魅力第9回フォトコンテスト (巡回展)		6-10月	未定	21,000	過去の入賞作品等を県内各地の大型商業施設等に展示
25	静岡の魅力第9回フォトコンテスト (募集)		募集年	—	—	静岡県の魅力発信と写真文化の振興を目的としたフォトコンテストの第9回募集
26	Wonderfulアート サブイベント		9月	未定 交流ホール	200	Wonderfulアートに関連して、ワークショップ 登録アーティストによる「ふれあいコンサート」を実施
27	【出前公演】 詩人と語ろう！ことばを語ろう！		9-11月	未定	50	「しずおか連詩の会」に連動した詩人と交流するワークショップ、講師：野村喜和夫 ほか
28	「しずおかの文化」講演会		未定	14:00 910 会議室 ほか	360	『しずおかの文化新書』のテーマに関連した講演会
29	「しずおかの文化」体感ツアー		未定	未定	150	『しずおかの文化新書』のテーマに関連したツアー
30	【学校プログラム】 連詩をつくろう！ワークショップ		5-3月	未定	60	る詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ 講師：野村喜和夫(詩人) ほか
賑わい創出						
31	【サポーター企画】 ワークショップ 懐かしの映画会 (2回)		未定	未定 中ホール、映像ホール	600	文化庁及び東京国立近代美術館フィルムセンターと連携し、ワークショップ サポーター企画として、昭和の名作映画の鑑賞機会
33	【サポーター企画】 撮影サポーター写真展		未定	終日 3階 共通ロビー	1,300	ワークショップ 撮影サポーターが撮影したワークショップ 自主企画事業の写真展示

つながる劇場

○中高生招待対象公演、★中高生鑑賞対象公演、☆学生・こども（1,000円）設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
現代舞台芸術					
1 音楽の広場 2016	○★☆	8/7 (日)	15:00 大ホール	5,200	本県ゆかりの演奏家 600 人による大オーケストラ等県民参加型コンサート、指揮：広上淳一、演奏：グランシップ音楽の広場オーケストラ、合唱団 他
2 ビックバンド・ジャズ・フェスティバル 2016		8/14 (日)	14:00 大ホール	1,500	県内アマチュア・ビッグバンドによるジャズ・フェスティバル 前日にはジャズクリニックを開催し、受講生も出演
3 静岡ガス PRESENTS グランシップ & 静響 ニューイヤーコンサート (2 公演)		1/13 (金)	14:00/19:00 中ホール	1,650	静岡交響楽団による企業協賛コンサート
4 ハイスクール・ジャズ・フェスティバル 2016		2/4 (土)	14:00 大ホール	900	県内高校吹奏楽部によるジャズ・フェスティバル 公開レッスンを開催し、受講した学生も出演
5 【提携公演①】 シンフォエック 静岡 ～中原朋哉デビュー 20 周年～		5/22 (日)	14:00 中ホール	800	地元室内オーケストラによる定期演奏会
6 【提携公演②】 CASA BRASS ENSEMBLE		8/26 (金)	18:30 中ホール	800	県内で活躍する金管奏者たちによる brass アンサンブルの祭典
7 【提携公演③】 静岡県現代舞踊協会 ～今伝えたい…～		1/15 (日)	15:30 中ホール	800	地元舞踊協会会員及びその門下生による舞踊公演
8 【提携公演⑤】 琉神「カラ 2017 in Shizuoka」		3/19 (日)	14:30 中ホール	800	沖縄民俗芸能活動家と稽古生による舞踊公演

文化支援

事業名	日程	参加者等	概要
1 効果的な「情報の活用」	1 年中	500	「ふじのくに文化情報センター」の運営、静岡県文化情報総合サイト「しずおかの文化情報」の管理運営等
2 「人」を育てる環境づくり	未定	1,430	県内の公立文化施設職員のための「アートマネジメントセミナー」、大学生を対象とした「インターシップ」、若手アーティスト育成を目的とした「アートコンペ」等
3 ささえる「ネットワーク」づくり	3 月	100	地域文化活動賞の表彰式と連動した交流フォーラムの実施

(4) グランシップ管理運営

施設・設備の適正な維持管理と貸館業務等の円滑な実施により、利用者の視点に立ったより一層利用しやすい公立文化施設を目指す。

① 貸館業務

静岡県における文化学術振興のためのコンベンション施設として、公共性と収益性のバランスを確保しつつ「親切・丁寧・迅速・柔軟」をモットーに利用者満足度を高め、施設の利用促進を図る。

ア 実施業務

区分	内容
施設貸出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例に基づく適正な施設貸出 ・ インターネット予約率の向上(電話予約の縮小) ・ 備品等の更新
貸館情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ、情報誌を活用した情報提供の充実 ・ ホームページはわかりやすい貸館利用状況に改修
利用者満足度の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 催事終了後のアンケート実施と展開 ・ 利用者会議の開催

イ 利用者サービスの向上

(ア) ワンストップでの催事開催支援サービス

利用者サービスの向上と継続利用の確保を図るため、利用者の要望に対応し、総合的に支援する催事開催支援サービスに引き続き取り組む。

(イ) 利用者に対する顔の見える営業活動

- a 財団職員一人ひとりが担当顧客を持ち顔の見える営業活動を行うことで、意見や要望等を職員が直接承り、利用者ニーズの収集に努める。
- b 首都圏での営業や、学会等への営業活動を積極的に実施し、静岡観光コンベンション協会と連携し、市内の展示施設と共同で大規模コンベンションの誘致に取り組む。

② 施設の管理運営

ア 施設維持管理

快適な空間を提供し、利用者が安全に施設を利用できるよう、専門業者に警備、清掃等の各業務を委託しながら、ユニバーサルデザインに配慮し、適切に館の維持管理を行う。またリスクマネジメントについては、引続き毎月、防災訓練を実施するとともに新たに常時、正面入口に警備員を配置する。

イ 駐車場管理運営

利用者へのサービス向上を図るため、円滑な駐車場運営ができるよう、専門業者と連携して適切な維持管理を行う。

ウ 自動販売機等管理

利用者へのサービス向上を図るため、館内に自動販売機・公衆電話等を設置し、適切な維持管理を行う。

エ 公立文化施設等との連携

全国公立文化施設協会などに参加し、情報交換・連携に努め、ネットワークの構築・活性化を図っていく。また、県内においては、静岡県公立文化施設協議会会長館として、県内市町公立文化施設のレベルアップを促進していく。

オ サポート組織の運営

県内の文化振興に関心があり、活動に積極的な県民の自主的な参加・参画を得て、グランシップの円滑な事業運営を図っていく。

(平成 28 年 4 月 1 日見込)

業務区分	内 容	登録者数
広 報	ダイレクトメール発送、広報勉強会、ポスター・チラシの館外での掲出・配架、来館者見学案内等	64 人
イ ベ ント	受付、もぎり、資料配布、会場案内、避難誘導等	65 人
撮 影	イベント・公演時の記録撮影、記録写真の整理等	16 人
託 児	公演時の託児サービス等	8 人

業務区分	内 容	登録者数
文化情報運営	静岡県文化情報総合サイト「しずおかの文化情報」におけるコンテンツの企画・運営等	18人
計	※ 兼務含む	171人

(5) 広報宣伝

自主企画事業や貸館催事の広報とは別に、グランシップ・財団の文化振興の取組みについて積極的に情報発信を行うとともに、文化振興とコンベンション誘致の両面から戦略的な広報活動を展開し、グランシップのブランド化を図る。

ア 利用者に対する顔の見える広報活動

営業活動と同様に、財団職員一人ひとりが担当顧客を持って催事情報の提供や文化施策への取組み、貸館状況等の広報活動を行う。

イ インターネットを活用した広報活動

ホームページを刷新し、利用者に分かりやすく情報提供するとともに、財団の全体広報については担当セクションが一括して管理を行う。また、Web 広告等の活用も図っていく。

ウ マスコミとの連携

マスコミに対して広く情報提供し、取材を依頼するとともに、マスコミとの顔の見える関係を構築し、効率的、効果的な情報発信を行う。

エ 広聴機能の充実

自主企画事業のアンケート、貸館事業の施設使用結果、電話、ホームページ、インフォメーション、モニター会議、利用者会議等で寄せられた意見、要望についても、引き続き今後の運営に活かしていく。

オ 首都圏広報

トレインフェスタと静岡ホビーショーを連携事業として首都圏で広報するとともに、両事業の鑑賞ツアーの商品販売につなげていく。そのほかの事業についても、SPAC、県立美術館、静岡音楽館AOI等と連携し、首都圏広報に取り組んでいく。

(6) グランシップ友の会

ポイント制を導入し年会費を無料とした新たな個人会員制度の周知を図りながら、積極的に会員増の活動を展開し10,000人を目指す。併せて、運営の効率化も図る。

なお、法人会員は現在の制度を維持する。

(7) 静岡県文化財団賛助会員

公益財団法人への移行を踏まえ、財団の事業に賛同、支援する個人、法人を対象として、寄付控除として税制上の優遇制度が活用できる賛助会員制度の普及に努める。

2 文化財団法人運営

(1) 法人運営

① 人材の育成、組織の専門性の強化

文化振興に積極的に取り組むため、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」の指針に沿い、アートマネジメント等の公立文化施設職員としての施設の安全管理、貸出や文化事業の企画・実施などの専門能力、情報収集発信能力等を高め、財団の事業企画・実施、運営能力等を強化する。

② 職員が働きやすい職場環境の整備

職員がより一層働きやすい職場環境を整備するため、契約職員の正規職員への登用制度（平成 29 年度から登用）を導入するとともに健康管理の充実や育児休業の周知などの仕事と家庭の両立が図れるように努める。

③ 経営指標の改善

公益財団法人として適正な予算執行を行い、より安定した経営環境を維持する。

④ 中期計画の策定

今後予想される様々な環境変化等を考慮し、上記のような組織運営体制を整え、収益事業により健全な収益を確保しながら公益事業を実施し、静岡県の文化振興に貢献できる公益財団法人としての運営の指針、目標を示した中期計画(平成 29 年度～33 年度)を策定する。

⑤ グランシップ第 4 期指定管理の受託

グランシップ第 4 期(平成 29 年度～33 年度)指定管理の受託を目指し、中期計画に基づき指定管理事業計画を作成し、県が募集するグランシップ指定管理者に申請する（申請時期は未定）。

(2) 組織体制

(平成 28 月 4 月 1 日予定)

